

## 2-1 カテゴリーの登録

### 概要

作成する棚割モデルの管理に必要なカテゴリー(売場)の登録をします。

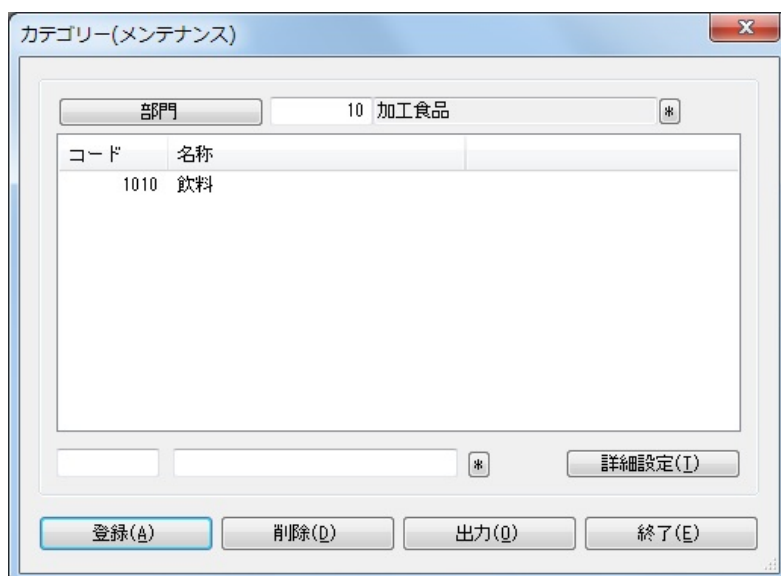
棚割モデルを保存する際に、どのカテゴリー(売場)の棚割モデルなのかを設定して保存することができます。

また詳細設定で商品グループを登録でき、その商品グループから陳列したい商品を選択して棚割作成できます。

### 起動方法



### 操作方法



1. [マスターメンテナンス] - [カテゴリー] をクリックします。
2. [部門] をクリックして、該当部門を選択します。
3. テキストボックスにカテゴリーコードとカテゴリー名称を入力します。
4. [登録] をクリックします。

### 特記事項

- 部門が未選択でもカテゴリーの登録は可能です。
- カテゴリーコードは前0ありとなしでは別コード扱いになります(例:「01」「1」など)
- 詳細設定の登録は必須ではありません。
- 詳細設定で抽出条件を設定したカテゴリーを棚割モデルに設定した場合、棚割編集時に商品リストから商品分類を指定して
- 陳列したい商品を絞り込み表示させることが可能です。
- [出力] ボタンより、登録されているカテゴリーの一覧を Excel や PDF に出力することができます。

## 2-2 パターンコードの登録

### 概要

新規パターンを作成する場合に使用するパターンコードとパターン名の登録を行います。  
「飲料 2 本パターン」や「飲料 3 本パターン」などの棚割パターンの種類を登録して、棚割モデルの保存時にどのパターンに該当するのかを設定して棚割管理します。

### 起動方法



### 操作方法

パターン(メンテナンス) ×

部門: 1000 加工食品 \*

カテゴリー: 1100 飲料 \*

コード	名称	表示
100	1本パターン	
200	2本パターン	
300	3本パターン	

登録(A) 削除(D) 出力(O) 終了(E)

1. [マスターメンテナンス] - [パターン] をクリックします。
2. 「部門」と「カテゴリー」を選択します。
3. テキストボックスにパターンコードとパターン名称を入力して[登録]をクリックします。

### 特記事項

- カテゴリーの選択は必須です。
- パターンコードは前0ありとなしでは別コード扱いになります（例：「01」「1」など）
- [出力] ボタンより登録されているパターンの一覧を Excel や PDF に出力することができます。
- パターンを削除する場合は、不要なパターンを選択してから[削除]をクリックします。
- 削除するパターンに実施モデルが存在し、棚割モデル割付がある場合はパターンを削除できません。  
（「棚割モデル割付」とは実施モデルを店舗に割り付ける設定を指します）
- 棚割モデル割付がなく、過去の棚割変更日で登録されている実施モデルが存在するパターンを削除すると非表示になります。  
（非表示になっているパターンは表示欄に「×」が表示され、棚割モデル割付の設定画面で非表示になります）
- 環境設定で「パターンコードの重複を禁止する」を設定されている場合、パターンを登録時に他のカテゴリーに同一のコードがないかをチェックして、パターンコードの重複が生じた場合には「既に登録しています」が表示されて登録できません。